

# 幼児2人同乗用自転車に関するアンケート調査の結果報告書（詳細版）

2010年8月5日

子育てグッズ&ライフ研究会

## はじめに

この調査は、消費生活アドバイザー・コンサルタントの資格を持った母親たちでつくる、「子育てグッズ&ライフ研究会」が、幼児の送迎などに日常生活で必要不可欠となっている自転車に関して、乳幼児の保護者がどんな意識をもち、どのように利用しているのか、という実態を調べように行ったものです。2009年7月に販売が開始された、幼児2人同乗が認められている新型自転車（新型自転車と略します）の知名度がどの程度であるか、保護者の評価はどうか、などもあわせて調査しました。

新型自転車は発売当初から現在まで、約10万台がエンドユーザーに渡っていると推測されます。しかし、潜在的なニーズは60万台と予測されており、まだまだ普及しているとは言いきれません。

子どもを連れて移動する手段は安全である事が第一ですが、価格や使用期間がネックになっていることは私たちも予想していました。

一方、レンタルやコミュニティサイクル、下取り、補助等の制度を整えば、もっと普及していく可能性も見えました。ソフト面でもハード面でも行政や社会全体の後押しがもう少しずつ、必要なのです。

一生のうちでも大切な乳幼児期に、安全でストレスのない移動ができれば、保護者にも子どもにもメリットが大きいと感じます。それは結果的に社会全体のメリットにもつながっていくのではないのでしょうか。この調査がその実現の一助となれば幸いです。

★ この調査は、東京ボランティア・市民活動センターの「ゆめ応援ファンド」の助成を受けて行いました。また帝京平成大学小山ゼミのご協力をいただきました。

## ●調査概要

調査期間	2010年5月
対象	都内で乳幼児を育てている保護者（主に23区内の子育て支援施設利用者）
配布総数	2375
回収総数	1221
有効回答数	1195

### 1・回答者の特徴（n=1195）

- ① 女性が96%（図1）      ② 30代が65%（図2）      ③ 住まいは集合住宅が73%（図3）

図1 回答者の男女比

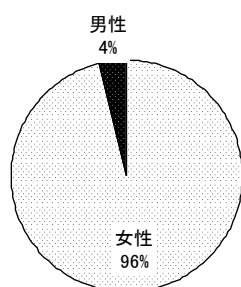


図2 回答者の年代比

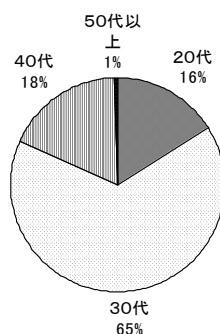
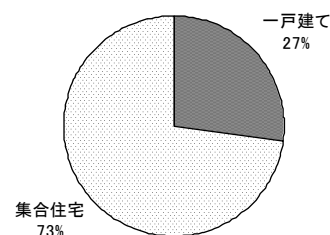
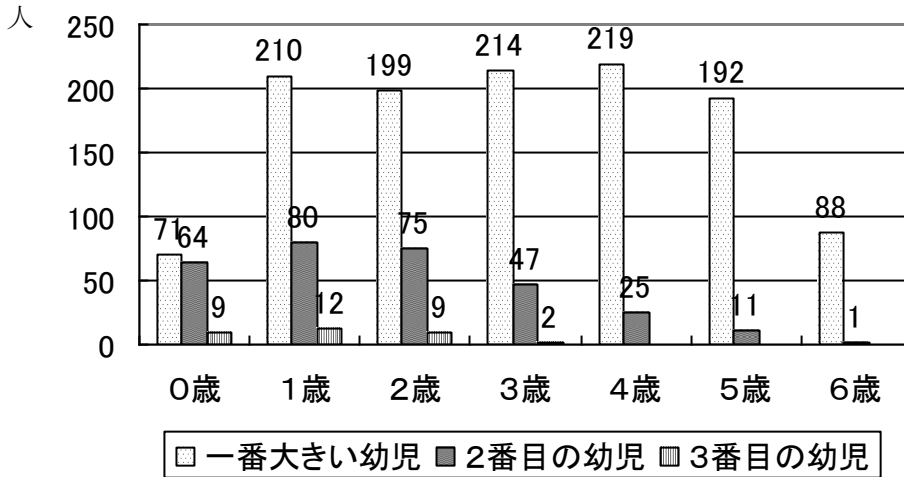


図3 回答者の居住スタイル



2・幼児の子どもの人数および年齢分布（図4）（n = 1195）

図4 幼児の子どもの人数および年齢分布



幼児は1人だけという回答が892人。

複数幼児がいる場合、お子さんの年齢差は順番にかかわらず、2歳差が最も多く、続いて3歳差が多くありました。

この調査では、2人同乗させる期間が2年という方が3人以上のきょうだい含めのべ176人。全体の15%です。多くはそれ以下の期間です。

3・回答の集計

①「子どもを乗せて自転車をお使いですか」との質問には、83%の方が「はい」と答えており、自由回答とあわせてみると、子どもを乗せて歩く自転車は生活必需品となっていることがわかります。

「いいえ」の方に理由を尋ねたところ、「徒歩でも十分間に合う」という回答が最多となっており、都市部では自転車以外では徒歩での移動が多くなっていることが分かります。

②「新型幼児2人同乗用自転車をご存知ですか」との質問には、75%の方が「はい」と答えており、かなり知られていることが分かりました。

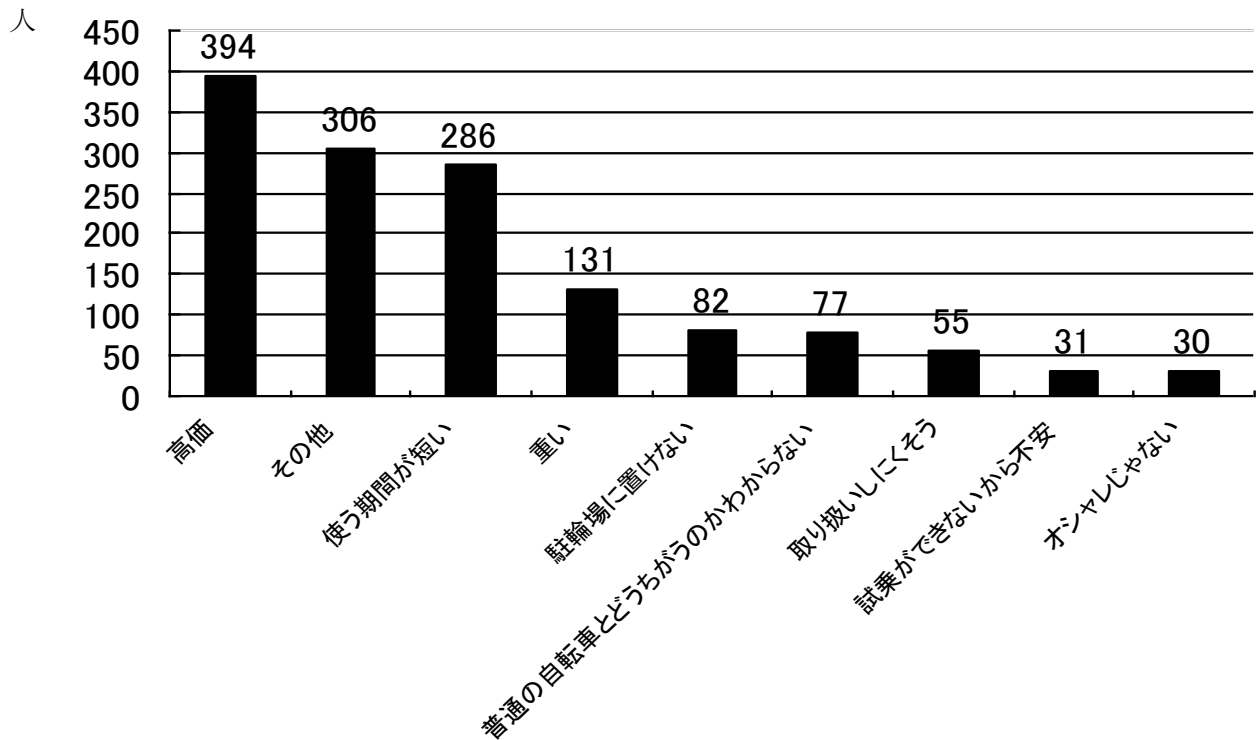
③しかし、「現在、新型の幼児2人同乗自転車に子どもを乗せていますか。または必要になったら購入しようと思いませんか？」との質問には、実に66%の方が「いいえ」と答えています。「はい」と答えた方は、その理由として「安全」「便利」という答えが多くなっています。

「いいえ」と答えた方に、その理由を聞いてみました。すると、「高価」という回答が最も多くなっています。また、「その他」の中には「旧型を買ってしまったので今更買い替える気がしない」、「子どもが一人だから要らない」、という回答も多くありました。（図5）

集合住宅にお住まいの方は一戸建てにお住まいの方に比べて、「駐輪場に置けない」という回答の割合が高くなっていました。

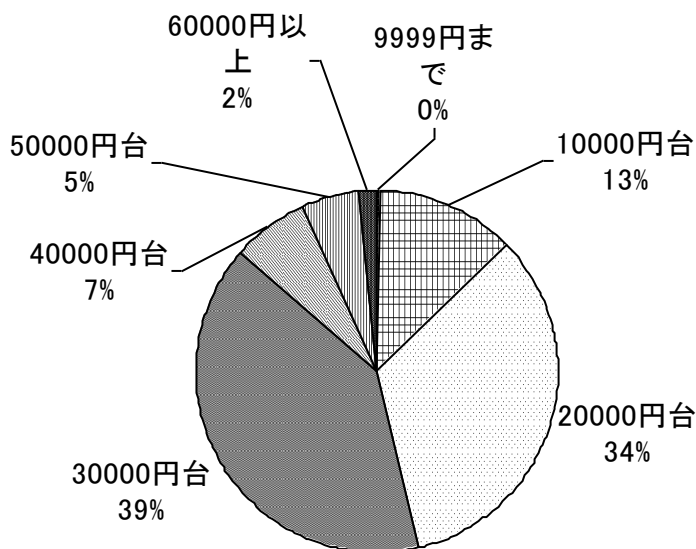
また、女性は男性に比べて「高価」「重い」と答える割合が高くなっていました。（ただし、男性のサンプル数が少ないので参考まで）

図5 必要になっても新型自転車を購入しない理由（複数回答）（n=779）



「高価」と回答された方には更に「価格がいくらまで下がれば可か」を聞きました。（図6）

図6 価格がいくらまで下がれば可か（n=351）



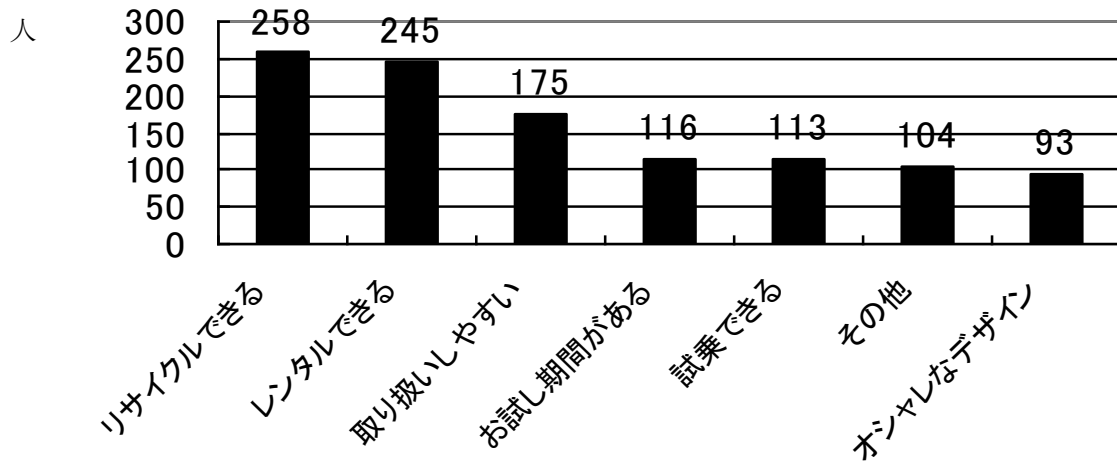
20000円～30000円台であれば、という方が73%でした。現在の新型自転車がだいたい5万円以上ですから、その半額程度であれば購入しても良い、と考え直す方が多いようです。

但し、新型電動アシスト自転車はもっと高価ですので、それも含めてこの値段となると大変シビアな数字です。

新型自転車購入費用の補助（上限あり）を行っている自治体は全国で16あります。

また、聞き方を変えて「幼児2人同乗自転車を利用しようと思う条件は」と尋ねたところ、次のような結果となりました。（図7）

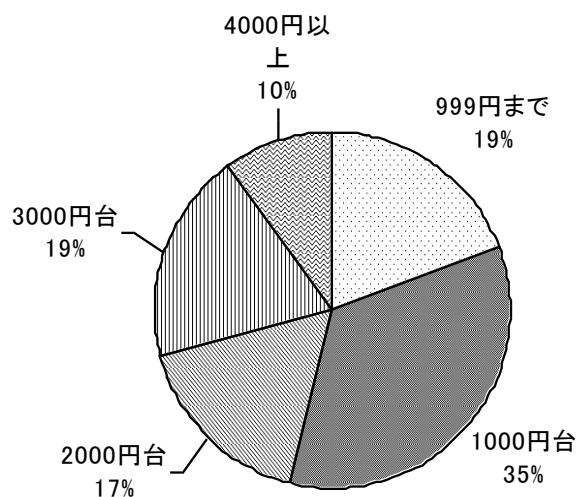
図7 新型自転車を利用しようと思う条件（複数回答）（n=633）



「リサイクル」というのは、中古自転車市場へ販売することや新しい自転車を購入する際の下取り制度のようなものであり、また、中古車市場から安価に新型自転車を購入できる事も含んでいると思われます。

「レンタルできる」と答えた方には、「1ヶ月の料金がいくら位だったら可か」を聞いたところ、「1000円台まで」という方が54%を占めました。（図8）全国でレンタル事業を行っている自治体等は19あり、ほとんどが1000円以下（生駒市のみ、電動アシストが1500円）です。

図8 1ヶ月のレンタル料金がいくらまでなら可か（n=220）



「お試し期間」に近いイメージの仕組みとして、コミュニティサイクルがあります。これは一定の場所に置かれている自転車を共同で使い、一定の場所に返すというものです。行政が行うほか、商店街やマンションでもこういった仕組みが見られるようになりました。短期間借りられるので便利です。

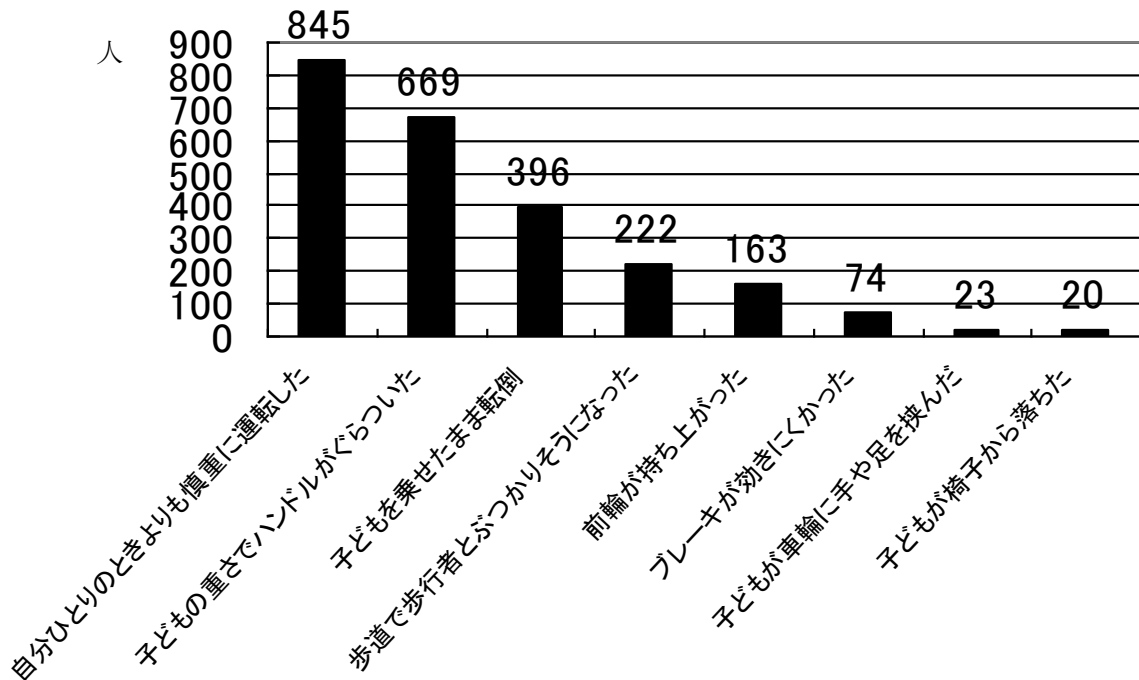
試乗も近くのお店でできれば良いのですが、種類が限られてしまう可能性があります。

財団法人自転車産業振興協会が行っている事業により、いろいろなメーカーの自転車（電動アシストも含む）に試乗ができます。23区内であれば荒川自然公園内交通園で実施しています。

施設名	住所	台数
清川交通遊園	東京都八王子市清川町43-1	2
東浅川交通公園	東京都八王子市東浅川559	2
国営昭和記念公園	東京都立川市緑町3173	40
区立荒川自然公園内交通園	東京都荒川区荒川8-25	13
国営武蔵丘陵森林公園	埼玉県比企郡滑川町山田1920	40
みやま公園	岡山県玉野市田井2-4490	10
名取市サイクルスポーツセンター	宮城県名取市閑上字東須賀2-1	10
吹上浜海浜公園	鹿児島県南さつま市加世田高橋1936-2	35

④次に幼児を自転車に乗せたことのある方に「以下のような経験がありますか」と尋ねた結果を示します。(図9)

図9 子どもに乗せた時に経験したこと（複数回答）（n=987）



これによると、子どもを乗せている時は一人のときよりも運転が慎重になっていることがわかります。自由記入（総数412件）からも、「危険な事はわかっているが、生活上必要なので安全運転を心がけて乗せている」という回答が多く（93件）見られました。

この結果は、財団法人交通事故総合分析センターの事故分析報告書「ITARDA INFORMATION No. 78」

(2009年2月)に掲載されていた、お母さん世代の自転車事故調査結果と符号するのです。

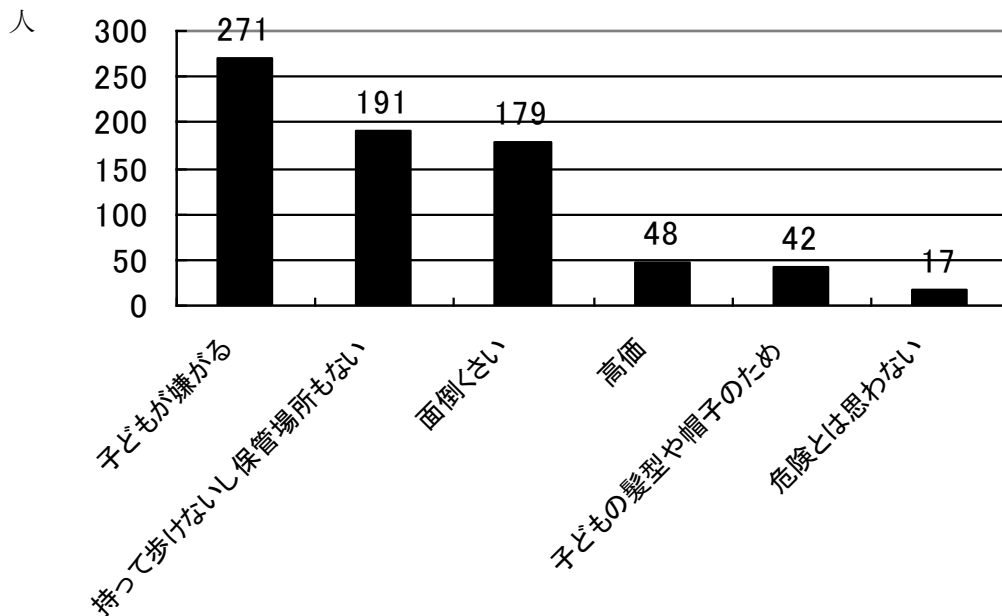
サンプルが少ないので参考程度とは前置きしていますが、小さい子を乗せたお母さんの自転車が重大事故(死亡や重傷)を起こしているケースはお母さんが単独で乗っているケースよりも少ない。これはお母さんたちが慎重に運転しているからではないか、と推測していました。この推測はアンケートの結果と合います。

一方、数は少ないのですが、「自転車が転倒して子どもが頭を打ち検査をした」、「朝、後ろに乗っている子どもを降ろしたときに自転車が倒れてしまい、前に子どもが座っていたままだったので、子どもが顔をぶつけて口の中を切ってしまった」「友人のお子さんが自転車から転落して大怪我をした」「知人が子どもを自転車から降ろしている時に引ったくりにあった」「1人を後部座席、1人をおんぶの状態ですと接触転倒し、後部座席の子が頭を打った」と記入があるなど看過できないリスクがあることもわかります。

東京消防庁の救急搬送の報告でも、幼児の事故で最も多いのは転落であり、その原因の第5位までに自転車での転倒・転落が入っています。

⑤その万一の転倒時に頭を守るためのヘルメットですが、どの程度装着しているかを聞いたところ、半数以下(49%)の装着率でした。その理由を示したものが図10です。

図10 ヘルメットをかぶらせない理由(複数回答)(n=483)



自由記入には「ヘルメットは大切と思いながら、朝保育園に行く前、大泣きされると気持ちがゆるんでしまいます。」「ヘルメットは途中で嫌がりあばれて危ない」「夏は嫌がるから涼しいものを」など、被らせたいにもかかわらず子どもが嫌がるので困っているのがわかります。

なぜ子どもが嫌がるのかをもっと良く調査し、快適で安全なヘルメットを開発することも望まれています。

ヘルメットに関してはこの他に、「サイズがない」「止め具で皮膚をはさんでしまう」などの記入もあり、まだ改善の余地がある製品なのかもしれません。また、持って歩くのは荷物になる、置いて行けば盗難にあう、といった声もあります。

アメリカの小児科学会では、「1歳未満は頸椎の筋肉が未発達なため、振動が加わるような座席に乗せると頸椎を痛める可能性が高い」としており、1歳未満は自転車の同乗が禁止されています。

しかし、実際に日本で販売されている新型自転車の対象年齢を見ると「前カゴタイプで10ヶ月以上」となっております。一方、販売されているヘルメットのサイズを調べてみると、47センチからとなっており、1歳くらいの子どもから対応していますが0歳児や頭の小さな子どもには大きすぎる可能性があります。その場合はおんぶや抱っこで自転車に乗るしかありません。この「対象年齢」については、まだ議論が必要と思われます。

#### 4・自由記入から見えてきたこと

先に報告したとおり、多くが「危険ではあるが、生活上必要なので安全運転を心がけて乗っている」と回答しています。そのほかに多かったご意見を紹介します。

#### 道路整備をしてほしい

「路上駐車が多く、車道を走るのは危険」「歩道も狭く看板やごみ集積所や電柱がせり出している」「トレーラーが使えるような広さが欲しい」「凹凸があり危険」「道が斜めでハンドルを取られた」「先子どもが段差の衝撃で口の中を切りました」

#### 価格が下がらないと買えない

「高価な自転車を買っても5、6年しか乗らないのだったらもとが取れない」「今までの自転車がダメにならない限り、高価なので買い替えられない」「個人的には欲しくても買えない」「自転車の値段が高い、(ので、安い)リサイクル自転車をふやしてほしい」

#### 自転車そのものが重すぎる

「前と後ろ2人乗せるとかなり重くて運転しづらいです。自転車自体がもう少し軽ければと思います。」「重くてハンドルがきかないことが恐いし、体力が続かない。」「坂など押す時に大変」「車体がとても重くて段差の所を持ち上げたり倒れそうになった時、支えるのがとても大変です。新型の自転車だったのに子どもを降ろそうとした時にのせたまま倒れ逆に自転車が重くできているので他の人に助けてもらわないと起こせなかった。」「倒れそうになった時、子どもの重さと自転車の重さで歩行者に助けられたことがあった。」「後ろに乗せていると重くてスタンドが止められない事がある。」「駐輪場から出すのに子供を乗せていると倒してしまいそうになるので、乗せられない。でも自転車自体が重いので子供と手をつなげない」

#### 雨の日も安全に乗りたい

「雨の日には自転車用の雨具も自転車と同じように考えてもらえれば、と思う。とっても不便。たとえ

ば後ろの子どものところがジャバラ式で折りたためるとか。」「子どもはイスごと覆うような雨や風から守るカバーを自転車メーカーや研究会のみなさんなどで開発・販売してくれたら、かささし運転対策の一つになると思います。ちなみに我が家では、ベビーカー用のカバーを子供用のイスにガバツとかぶせています。」「私はレインコート、レインブーツ、帽子で完全防備し、雨の日を乗り切っています。」「一人で2人乗せてなおかつ傘をささなければならない時はどうすれば良いのでしょうか。危険で違反だと思っても病院へ行くときにやむを得ない。」「ベビーカー用のレインガードのような、すっぽりおおってくれるもの。晴れの日には折りたたんで背中部分に収納できるとか。または前の方に収納されて引っ張り出すとドーム型の屋根になるとか。」「レインコートを着てもぬれてしまいますので子どもがレインコートを着てうしろにのせてかさをさしています」「雨の日にかさをさしたり、子どもにかさをもたせてる方は危ないと思う。」「雨の日傘を自転車に取り付けたい」

### 荷物も載せたい

「子ども2人乗せてしまうと買い物が出来ないのは困る。」「子ども2人を乗せて買い物に行くと荷物の置き場所に悩み、後ろのいすの背もたれの外側にひっかけていて荷物がふりこのようにブラブラして運転しにくかったり、荷物の置き場所に困っています。安全で手荷物や買い物などの荷物運びできる場所が設置できるとうれしいです」「子どもと一緒に荷物を乗せるのはかわいそうだと思う。」「上の子に持たせるか、親が肩に背負うかハンドルにかけるか…。いずれも危なくてヒヤヒヤしながら乗っている」「後方の補助座席(?)にフックでくくりつけている人もみかけるが、落ちたり、後輪に巻き込まれたりしそうで怖い。」

### 駐輪場に置けない

「子どもを乗せられるような自転車は大きいので駐輪場に困っている（風防があって停められない）」「専用の駐輪場を造って欲しい。せめて優先にして欲しいです。（特に子ども連れで利用する施設など）」「駐輪した際、駐輪所が混んでいると、前に乗せている子供を乗りおりさせる時、つま先立ちでかかえたりするので不安定になり、こわい思いをした事があります。ゆとりある駐輪場や、子供乗せ専用の駐輪場などあれば良いのになあとと思います。」「集合住宅に住んでいます。立体駐輪場なので高さ、幅の面で置ける子どものせ自転車に限られてしまい、かなり困りました。」

### もっとマナー啓発を

「もう少し自転車に乗る人もマナーを良くしてもらいたいです。駐輪の仕方も自分だけよければよい、みたいに保育園の門のまん前に置く人とかがいて気になります。」「自転車のマナーが悪く危険を感じる。（若い人の携帯や老人のふらつき運転等）」「一人で乗っている人ですごくスピードを出している人がいて怖い。」「子どもや若者が凄いスピードで飛び出してきたり、無灯火で夜走っていることの方が身にしみて危険に感じます。」「自転車の事故についてもっと教育ビデオを見せるなど周知させたほうが良いように思っています。」「結局は親の不注意で事故が起こることが多いと思うので、親が集まる幼稚園、児童館などでこういったアンケートを年に2,3回集めれば自転車の安全性、危険性を見直すことができるようになると思います。」

### 子どもが嫌がらないような多種多様なヘルメットが欲しい

「ヘルメットの重要性もわかるが、2人分となるととても荷物になり困ってしまう、」「ヘルメットは



頭が小さいのでサイズがない。サイズが合うようになったら買います」「保育園にヘルメットを置けるスペースを作ってほしい」「小さくてサイズがなく、顔を塞いでしまい、暴れたりして、メットが後ろにいつ、紐で首を絞めてしまったりして、逆に危険だった」「頭の型でしっかりかぶれない等不満があります。もう少しサイズが大⇔小になる物や、中のクッションがうき輪の様に空気を入れて頭の型にフィットする物とか、夏の日ざしがまぶしくない様に取りはずしのきくツバを作ったりしてほしいです。あと、首の下でバチッとはめる所で子供がヒフをはさんでしまいます。工夫してほしいです。」

他にも数は少ないですが、「切実な意見」としてご紹介します。

「双子の育児をしています、私の調べた限りでは前のせは4歳未満、15kg以下です。4歳以上はどうしたらいいのか、とても困っています。」

「身長に合わせたサイズの自転車があると良いです。27インチに乗っても、背が高いため、前に子どもを乗せていても、ヒザでブレーキをかけてしまったりと、不都合が多いので。」

「子どもが物を落とし、拾うのが大変で困る。一時期自分の靴をわざと脱いで落としていたの。」

「2人限定って3人いる家庭には困る。」

「高価な自転車なので、集合住宅で保管すると盗られるか心配。」

「幼児のシートベルトが1歳くらいだときつく締めてもゆるい。」

「前乗せから後ろ乗せへ変更する際、補助が出るとありがたい。」

「駐輪していると幅寄せのために帰りに出られなくなりよく困っています」

「購入の際メンテナンスなどのアフターフォローが欲しい」

「背の低いママに対応した自転車があるといい」

「親の運転を子どもは見ても覚えます。(同乗時だけでなく一緒に走る時も) 交差点進入時の確認、歩道走行時のスピード、ケータイを使わない、車道で逆走しない、たとえばこれらのルールを親が守る、子どもにその姿を見せることが大事だと思います。」

「子どもを乗せないで親だけで自転車に乗る時、シートベルトが邪魔に感じます。(ブラブラしている)」

## 5・提言

以上のような結果と、自由記入で目立ったご意見を受けて、私たちは次のような事を提案します。

- ①・自治体などによるレンタルや購入補助の制度をヘルメット装着・安全講習会とセットにして各所で実施してください。
- ②・お店や子育て支援施設など様々なところで試乗会や説明会を開催して、安全で快適な自転車の選び方、乗り方、ヘルメットの大切さを教えて下さい。
- ③・改めて、すべての自動車、自転車ドライバーに交通安全のルール遵守の徹底を行ってください。
- ④・雨天時の安全グッズや快適なヘルメット、荷物がたくさん載せられる自転車などもっと多様な製品を開発してください。また、メーカーは、安全性を確保しつつ、より軽くて安価な自転車の開発に取り組んでください。
- ⑤・安全な道路(車道、歩道、専用道も含めて)や子ども乗せ自転車に対応した駐輪場の整備も進めてください。
- ⑥・無理に自転車を使用しなくても生活できる仕組みについて考えましょう。

以上です。ご協力をいただきました皆様、有難うございました。